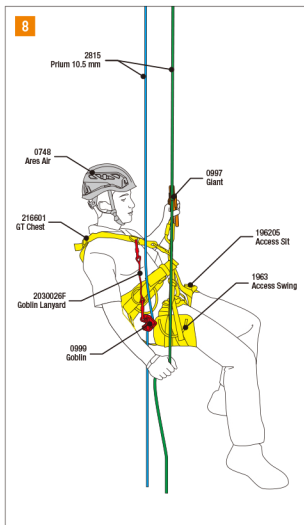
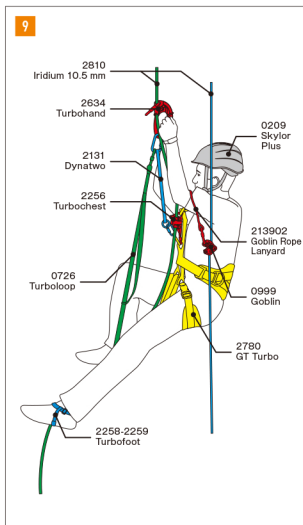


ロープアクセス

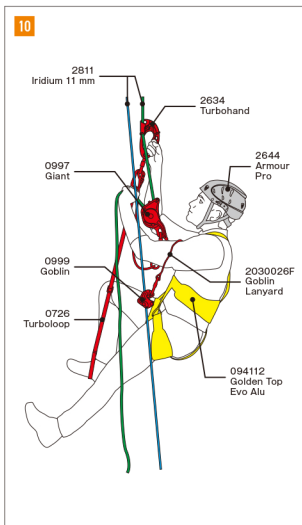
ロープアクセス・テクニックにより高所でより安全に素早く作業をすることができます。移動時はアッセンダーとディッセンダーを使用して、ロープの損傷や人的過失により起こる落下を防止します。また、宙吊りの体勢で作業するため、EN813またはEN361認証の快適なロープアクセスハーネスが必要です。特に長時間空中で行われる作業の場合、高剛性のシート（アクセススイング）の使用をお勧めします。



上からのアクセスは作業場に到達するための最も単純な方法です。言い換えると大変なエネルギーを消費する「下から上に登る」ということは避けなければなりません。このケースでは「上から下がる」ためのディッセンダーの使用だけで充分かもしれません。この場合、ライフラインのフォールアラストデバイスを常に併用しなければなりません。



すでに設置されたロープを使用して下からアクセスが必要な場合、またはロープのセクションを上がる必要がある場合は、エネルギー消費を抑え、素早く進むことができるルポディーハーネスに搭載されたチェストアッセンダーとフットループに取り付けられたアッセンダーを操作して、登ることができ、この場合、ライフラインのフォールアラストデバイスを常に併用しなければなりません。



吊り下がった状態で、少しの距離を登る必要がある場合はハンドアッセンダーとフットループを併用することで、ディッセンダーを使って登高することができます。この組み合わせで簡単に素早く上から下へ、またその逆にも応用できます。この場合、ライフラインのフォールアラストデバイスを常に併用しなければなりません。

最大総重量が100kgを超える作業による CAMP SAFETY製品の使用について

欧州規則 (EU) 2016/425に準拠した高所からの墜落制止用およびワークポジショニング用個人保護具 (P.P.E.) の認証は、それぞれの用途に応じた適切なEN規格に従って実施されます。

EN規格では、標準質量100kgでのテストが要求される場合が多いですが、CAMP Safety製品の開発と認証は、120kgまたは150kgを超える作業員の体重を考慮して実施されます。そのためCAMP社研究開発部門は、総重量が100kgを超える労働者がCAMP Safety製品を安全に使用できるかどうか、またどのように使用できるかを判断するために、一連のテストを実施しました。

墜落制止用およびワークポジショニング用個人保護具 (P.P.E.) の各製品について、総重量 (機器を含む) が最大120kgまたは最大150kgの状況で使用できるかどうかを確認しました。

これら重量の作業員のために、さまざまな個人用保護具 (P.P.E.) のモデルとタイプ毎に、このような状況での安全性を向上させるために、各製品の追加の安全性情報も作成しました。

高所で作業するためのすべてのCAMP Safety製品についての完全な文書は、www.camp.itで入手できます。

